

令和2年度 資料館評価シート

岩出市民俗資料館 (令和3年4月現在)

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			令和2年度		令和2年度の状況		令和2年度 目標 達成率(%) (C/B)	評価	備考
		H29年度 実績値	H30年度 実績値	令和元年度 実績値 (A)	令和2年度 目標値 (B)	令和元年度 実績に対する 比率(%) (B/A)	令和2年度 実績値 (C)	令和元年度 実績に対する 比率(%) (C/A)			
1 施設利用の促進に関して											
①	資料館入館者数	40,034	40,087	43,967	37,300	84.8%	32,446	73.8%	87.0%	C	4・5月臨時休館日数を考慮して
②	展示回数	18	19	16	16	100.0%	9	56.3%	56.3%	C	
③	報道機関等への資料提供数	46	55	58	59	101.7%	37	63.8%	62.7%	C	市ウェブサイトでの情報発信含む
		<p>○現状(課題等も含め)</p> <p>・資料館の入館者数は、毎年前年度を上回っているが、今後も入館者数を増やすために展観事業の会期の延長や新たなポスター等の掲載先を確保すること、新たに展示を行う団体を探すことなど、さらなる取り組みが必要である。</p>					<p>「1 施設利用の促進に関して」の全体評価【達成できていない】</p> <p>○達成状況等【A( %)B( %)C(100%)】</p> <p>・資料館入館者数は、新型コロナウイルス感染症の影響で4～9月の上半期が大きく減少した。展示回数や報道機関等への資料提供数は、新型コロナウイルス感染症の影響で岩出市文化協会5団体の作品展示がすべて中止になったことが大きく影響した。その結果、3項目すべてが令和元年度実績値、令和2年度目標値をともに下回った。</p>				
		<p>○令和2年度目標達成のための改善点及び取組等</p> <p>・展示回数は、展示を行う団体が固定化しているので、新たな団体を市広報等を活用して募っていく。</p> <p>・報道機関等への資料提供数は、毎年少しずつ提供件数を増やすべく取組みを進めているが、前年度の目標値を超えられなかった。新聞社等への提供件数を増やすなどさらに取組みを強化する。</p>					<p>○課題及び改善点</p> <p>・資料館入館者数は、展示実施期間中の入館者数が資料館全体の入館者数に大きな影響を与える。そこでこの期間中の入館者数を増やすために展示のテーマにも留意しながら、人が多く集まる図書館等の社会教育施設でポスターの掲載を依頼できる施設を増やして広報活動の充実を図っていく。</p> <p>・展示回数は、岩出市文化協会作品展示がなくても影響されないようにするために、本年度に引き続き来年度も民俗資料館で展示をおこなって頂ける新たな団体を市広報誌等を活用して募っていく取組みを継続する。</p> <p>・報道機関等への資料提供数は、岩出市文化協会作品展示がなくて大きく減少したが、報道機関への資料提供数は若干増やすことができたので、さらにその取組みを強化していく。</p>				

令和2年度 資料館評価シート

岩出市民俗資料館 (令和3年4月現在)

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			令和2年度		令和2年度の状況		令和2年度 目標 達成率(%) (C/B)	評価	備考
		H29年度 実績値	H30年度 実績値	令和元年度 実績値 (A)	令和2年度 目標値 (B)	令和元年度 実績に対する 比率(%) (B/A)	令和2年度 実績値 (C)	令和元年度 実績に対する 比率(%) (C/A)			
		2 資料の収集・保存に関して									
①	郷土資料寄贈点数	650	318	34	30	88.2%	47	138.2%	156.7%	A	民具のみ
		<p>○現状(課題等も含め)</p> <p>・昨年度はかろうじて目標値を上回る日常生活用具等の民俗資料(民具)を寄贈いただいたが、学校への資料貸出を行うためには引き続き収集を進める必要がある。目標値の設定については寄贈品であるので大き目標値を設定しても達成が困難であると考えられるので、令和2年度の目標値も令和元年度と同じ目標値を設定した。</p>					<p>「2 資料の収集及び保存に関して」の全体評価 【 達成 】</p> <p>○達成状況等【A(100%)B( %)C( %)】</p> <p>・市の広報誌の「広報いわで」12月号を見て寄贈したいと言う申し出が多くあり、海南市歴史民俗資料館以外に10人の方から生活道具の寄贈があった。その結果、令和元年度実績値、令和2年度目標値をともに上回った。</p>				
		<p>○令和2年度目標達成のための改善点及び取組等</p> <p>・前年度、市広報への掲載等の広報活動に取り組んだが結果に結びつかなかった。市広報への掲載時期の変更やウェブサイトの活用するなど広報活動の改善を図る。</p>					<p>○課題及び改善点</p> <p>・本年度は、多くの方の民俗資料(民具)のご寄贈により目標値を上回ったが、学校への資料貸出を行うためには引き続き収集を進める必要がある。また、時代は平成元年からすでに30年以上を経過しているため寄贈資料の収集する時代の範囲を昭和40年代までから平成時代の前半まで拡大して収集していく。</p>				

令和2年度 資料館評価シート

岩出市民俗資料館 (令和3年4月現在)

評価項目	指標項目	＜参考＞ 過去3年間の状況			令和2年度		令和2年度の状況		令和2年度 目標 達成率(%) (C/B)	評価	備考
		H29年度 実績値	H30年度 実績値	令和元年度 実績値 (A)	令和2年度 目標値 (B)	令和元年度 実績に対する 比率(%) (B/A)	令和2年度 実績値 (C)	令和元年度 実績に対する 比率(%) (C/A)			
<b>3 展示・講演会に関して</b>											
①	秋季企画展入館者数	7,340	7,457	9,766	9,000	92.2%	9,673	99.0%	107.5%	B	
②	文化協会作品展示入館者数	5,565	5,999	3,829	5,000	130.6%	0	0.0%	0.0%	C	5団体が実施予定
③	根来塗講座受講生作品展示入館者数	5,708	9,344	3,012	6,000	199.2%	6,113	203.0%	101.9%	A	
④	所蔵品展入館者数	2,933	3,228	3,386	3,600	106.3%	3,296	97.3%	91.6%	C	
⑤	収集資料品展入館者数	40,034	40,087	43,967	37,300	84.8%	32,446	73.8%	87.0%	C	4・5月臨時休館日数を考慮して
⑥	歴史講座(年2回)参加者数	157	158	164	60	36.6%	64	39.0%	106.7%	B	1回の募集人員が30人
⑦	秋季企画展講演会参加人数	52	50	52	90	173.1%	93	178.8%	103.3%	A	1回の募集人員が30人
⑧	根来寺関連宝物展示入館者数	4,011	2,654	10,647	9,000	84.5%	2,026	19.0%	22.5%	C	
⑨	報道機関等への資料提供数	61	71	82	86	104.9%	70	85.4%	81.4%	C	市ウェブサイトでの情報発信含む
		<p>○現状(課題等も含め)</p> <p>・データ放送を活用するなど広報活動の充実に取組んできたが、今後も実施している広報活動は継続し、新たな取組みを検討して、さらなる広報活動の充実を図る必要がある。</p>					<p>「3 展示・講演会に関して」の全体評価 【達成できていない】</p> <p>○達成状況等【A(22.2%)B(22.2%)C(55.6%)】</p> <p>・根来塗講座受講生作品展示入館者数は、本年度はコロナ禍の影響が少なく、その影響を受けた前年度の2倍となったため、また秋季企画展講演会参加人数は、3回実施したため、令和元年度実績値、令和2年度目標値をともに上回った。</p> <p>・秋季企画展入館者数・歴史講座参加者数は、展示のテーマや講座の演題への関心が高く令和2年度目標値を上回ったが、令和元年度実績値を下回った。</p> <p>・文化協会作品展示入館者数は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施予定の5団体が全て展示を中止したこと、所蔵品展入館者数は会期を延長するなど入館者数を増やす取組みを行なったがコロナ禍で期間中の入館者数が伸びなかったこと、収集資料品展は、6月の再開後もコロナ禍で入館者数が伸びなかったこと、根来寺関連宝物展示入館者数は新型コロナウイルス感染拡大防止のため会期の途中で展示を中止したこと、報道機関等への資料提供数は、文化協会作品展示が5団体ともに中止となったことが影響し、令和元年度実績値・令和2年度目標値をともに下回った。</p>				
		<p>○令和2年度目標達成のための改善点及び取組等</p> <p>・新聞社など報道機関にチラシの配布件数を増やすなどの新たな取組みを実施して広報活動の充実を図る。</p>					<p>○課題及び改善点</p> <p>・所蔵品展入館者数は、平成29年度から令和2年度まで1度も目標値を上回ることができなかつたので終了させ、夏の子ども企画展として岩出の歴史を学習する内容に変更し、実施時期も子どもたちの夏休みを中心とする期間に変更して実施する。</p> <p>・展示等の実施にあたっては、多くの人に展示の開催を知ってもらうことが大切なので図書館等の社会教育施設においてポスターの掲載先を増やして広報活動の充実を図っていく。</p>				

令和2年度 資料館評価シート

岩出市民俗資料館 (令和3年4月現在)

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			令和2年度		令和2年度の状況		令和2年度 目標 達成率(%) (C/B)	評価	備考
		H29年度 実績値	H30年度 実績値	令和元年度 実績値 (A)	令和2年度 目標値 (B)	令和元年度 実績に対する 比率(%) (B/A)	令和2年度 実績値 (C)	令和元年度 実績に対する 比率(%) (C/A)			
4 学校教育への積極的な支援に関して											
①	歴史学習会(年3回)参加人数	108	131	137	60	43.8%	57	41.6%	95.0%	C	1回の募集人員が20人
②	学校利用受入・児童生徒利用	920	954	822	760	92.5%	584	71.0%	76.8%	C	4・5月臨時休館日数を考慮して
③	報道機関等への資料提供数	11	13	14	15	107.1%	14	100.0%	93.3%	C	市ウェブサイトでの情報発信含む
		<p>○現状(課題等も含め) ・児童生徒数は数年前から減少が始まって今後もその傾向が続くと考えられます。歴史学習会への参加人数は年々増加しているが、遠足時の小学生の利用が毎年減少しています。今後は出前授業のような資料館から学校へ出かけて行く事業をさらに充実させていく必要があります。</p>					<p>「4 学校教育への積極的な支援に関して」の全体評価 【達成できていない】 ○達成状況等【A( %)B( %)C(100%)】 ・歴史学習会参加人数は、申込者数は定員一杯の60人を確保したが、当日になって3人の欠席者が出た。学校利用受入・児童生徒利用は、小学校への出前授業は前年度の2校から4校に増やすことができたが、小学校の遠足での利用などがなかった。報道機関等への資料提供数は、学校への資料提供数を増やすことができなかった。この結果、報道機関等への資料提供数が令和元年度実績値と同数になった以外は令和元年度実績値を下回り、3項目すべてが令和2年度目標値を下回った。</p>				
		<p>○令和2年度目標達成のための改善点及び取組等 ・学校利用受入・児童生徒利用は小学校の遠足時の来館者が過去2か年より下回ったが、出前授業の件数は増加した。さらに出前授業の件数を増やすべく取組みを強化する。</p>					<p>○課題及び改善点 ・学校利用受入・児童生徒利用は、小学校への出前授業については、平成29・30年度が各1校であったのが、令和元年度には2校となり、さらに本年度は4校となった。さらに学校数を増やすべく取組みを強化する。併せてコロナ禍で学校から民俗資料館に来館することが厳しい状況にあるので民俗資料館から出前授業以外に学校支援としてどのようなことができるのかについて調査する。</p>				